

後期基本計画進捗状況評価シート

3. 人と自然が共生する社会の創造

施策名	目標 (KPI)	総合戦略	当初値	目標値	実績値【28】	実績値【29】	平成29年度の取り組み状況	今後の取り組み	担当課
<b>【1】環境にやさしいまちづくり</b>									
(1) まちをきれいにする (廃棄物処理)	ごみの総排出量		23,583 t	21,225 t	23,919t (暫定値)	23,854t (暫定値)	町内会、熟海市環境衛生自治推進協会等の関連団体による地域清掃や、ごみ減量に結びつく諸活動により、ごみの減量や再資源化について啓発を行った。	ごみ減量や再資源化について、市民・事業者の理解を深めるため、研修会やホームページ掲載内容の充実を図る。また、近年の観光客数の増加もことから、観光関連団体、飲食業関係者に対しても理解を求めるよう啓発活動に努める。	協働環境課
	1人1日当たりのごみの排出量		1,695 g	1,525 g	1,735g (暫定値)	1,739g (暫定値)	町内会、熟海市環境衛生自治推進協会等の関連団体による地域清掃や、ごみ減量に結びつく諸活動により、ごみの減量や再資源化について啓発を行った。	ごみ減量や再資源化について、市民・事業者の理解を深めるため、研修会やホームページ掲載内容の充実を図る。また、近年の観光客数の増加もことから、観光関連団体、飲食業関係者に対しても理解を求めるよう啓発活動に努める。	協働環境課
	資源ごみの集団回収量		602,104 k g	662,314 k g	574,853kg (暫定値)	556,878kg (暫定値)	町内会、熟海市環境衛生自治推進協会等の関連団体による活動により、ごみの減量や再資源化について啓発を行った。また、資源回収に積極的な取り組みをしている団体に対し奨励金を交付した。	ごみ減量や再資源化について、市民・事業者の理解を深めるため、研修会やホームページ掲載内容の充実を図る。	協働環境課
(2) まちを美しくする (環境衛生)	環境学習の参加者数		115人	300人	234人	209人	市内の小学校4年生や町内会の衛生指導員を対象に、ごみの分別、出し方の等についての研修や、焼却施設の見学等を行い、環境教育の強化に努めた。	将来を担う子ども達に対し、より分かり易く興味を持てる学習内容としたい。また、町内会を代表する衛生指導員の知識向上を図り、町内会単位での環境に対する取り組みや情報交換の強化を行う。	協働環境課
	環境学習の開催数		4回	8回	7回	7回	市内の小学校4年生や町内会の衛生指導員を対象に、ごみの分別、出し方の等についての研修や、焼却施設の見学等を行い、環境教育の強化に努めた。	将来を担う子ども達に対し、より分かり易く興味を持てる学習内容としたい。また、町内会を代表する衛生指導員の知識向上を図り、町内会単位での環境に対する取り組みや情報交換の強化を行う。	協働環境課
	下水道接続件数		12,262件	12,512件	12,962件	13,120件	下水道週間における広報、未接続宅への戸別訪問を実施し、公共下水道への接続を推進した。	引き続き未接続宅への戸別訪問、各種制度の啓発活動を実施する。	下水道課
<b>【2】自然を守り継承し、癒される空間の創出</b>									
(1) 自然環境を保持する (自然環境の保全)	温泉湧出量の維持		17,296 <sup>ℓ</sup> /分 (年度末)	現状維持	19,094 <sup>ℓ</sup> /分 (温泉組合資料)	18,550 <sup>ℓ</sup> /分 (温泉組合資料)	源地改修工事を行った。	源地改修工事を行う。	水道温泉課
	エコ教室開催数		5回	10回	4回	5回	市内小学校における総合学習の授業と連携を図り、地球温暖化防止について、子供達がリーダーとなって、取り組めるプログラムを実施した。 市内小学校8校に参加を呼び掛けた結果、5校が実施した。	将来を担う子供達に対し、より分かりやすく興味を持てる学習内容としたい。 市内小学校全校(8校)の実施を目指してPRする。	協働環境課
	河川のBOD		平均値1.95mg/ℓ	平均値1.4mg/ℓ	平均値1.14mg/ℓ	平均値1.54mg/ℓ	毎年度、検査業者に委託し、水質測定を実施している。 H29年度末の市内河川17箇所のBOD平均値は、1.54mg/ℓであり、目標値以下の検査結果ではなかった。	今後も継続して河川愛護、美化に関する啓発に努め、BOD平均値の引き下げを目指していく。	協働環境課
	河川浄化協力員数		47名	50名	47名	47名	河川浄化協力員からの通報を受けた際には、現地調査を実施し、汚濁等の原因者及び、河川管理者に改善、防止をするための対策を依頼した。	今後も、主に河川の汚濁、不法投棄等の巡視に協力をいただき、状況を迅速かつ的確に把握することにより、効率的に河川環境を形成していくための意見を提言いただく。	協働環境課
(2) 豊かな生活空間を創る (緑地・公園・海岸・河川)	公園ボランティアの人数		24人	40人	26人	29人	梅園での草取りをメインにボランティア作業を実施。	ホームページにボランティア募集を掲載。	公園緑地課
	コースタルリゾート計画(渚地区)整備率		81.13%	85%	81.55%	82.44%	渚第4工区の堤防工事を実施	渚第4工区の早期完成について要望を行なう	都市整備課
(3) 快適な住環境を創る (生活関連施設)	水道管路の耐震化率 (年度末)		36.3%	46.3%	38.1%	37.0%	H29 布設延長L=4,873m 除却延長L=8,207m	耐震化率1.5~2.0%/年向上	水道温泉課
	下水道整備率 (整備面積/全体計画面積)		61.2%	62.4%	67.6%	67.8%	面整備工事を実施し、処理区域を拡大した。	引き続き未整備区域の面整備工事を実施し、処理区域の拡大を目指す。	下水道課